

## 平成26年度成田市3月追加補正予算説明資料

一般会計の補正予算額は305,960千円の増額で、補正後の予算額は61,699,760千円となります。

今回の補正予算では、国の補正予算（第1号）に計上された「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を利用し、地方の活性化、消費喚起につながる事業を実施するための経費の補正を行うとともに、繰越明許費の設定を行います。

また、清掃工場の修繕期間中の廃棄物処理費用とふるさと基金への寄附金に係る予算を計上するとともに、年度内の完了が見込めない2事業について、繰越明許費の設定を行います。

### 1. 補正予算額（一般会計）

305,960 千円 （補正後予算額 61,699,760 千円）

#### 【歳入】

国庫支出金	117,489 千円
（地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金）	
県支出金	67,565 千円
（プレミアム付商品券市町村交付金事業補助金）	
寄附金	1,000 千円
（ふるさと基金寄附金）	
繰入金	119,906 千円
（財政調整基金繰入金の増）	

#### 【歳出】

総務費	11,000 千円
民生費	9,560 千円
衛生費	100,000 千円
商工費	185,400 千円

#### 【繰越明許費の追加】

・ 総合戦略策定支援業務委託	10,000 千円
・ 福祉人材育成・定着支援事業補助金	9,560 千円
・ 小規模保育設置促進補助金	16,950 千円
・ 農業基盤整備促進事業補助金	3,878 千円
・ 創業支援補助金	4,000 千円
・ プレミアム付商品券発行事業補助金	149,000 千円
・ (仮称)成田市御案内人市川海老蔵プロジェクト委託	32,400 千円

## 平成26年度成田市3月追加補正予算説明資料

### 【債務負担行為の追加】

- ・ (仮称)成田市御案内人市川海老蔵プロジェクト委託料  
期 間：平成27年度から平成29年度まで  
限度額：60,000千円 (消費税を加えた額の範囲内)

## 2. 主な事業

- プレミアム付商品券発行支援事業 149,000 千円  
【地域消費喚起・生活支援型交付金充当事業】  
成田市商店会連合会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対して、30%のプレミアム分と事務費を補助します。繰越明許費の設定をあわせて行います。
- 総合戦略策定事業 10,000 千円  
【地域創生先行型交付金充当事業】  
地方版総合戦略策定に必要となる各種調査や分析などについてコンサルタントへの委託を行います。年度内の完了が見込めないため、繰越明許費を設定します。
- 福祉人材育成・定着支援事業 9,560 千円  
【地域創生先行型交付金充当事業】  
資格取得を目指す就労希望者を4カ月トライアル雇用した社会福祉法人等に対し、人件費の補助を行うとともに、継続雇用した事業所等に奨励金を交付します。繰越明許費の設定をあわせて行います。
- 成田ブランド推進戦略事業 32,400 千円  
【地域創生先行型交付金充当事業】  
市川海老蔵氏を「成田市御案内人」に任命し本市の魅力を発信することで、観光客の誘致につなげ、地域経済の活性化を図ります。繰越明許費の設定とあわせて、契約期間が平成29年度までとなるため、債務負担行為を設定します。
- 商工業振興に関する経費 4,000 千円  
【地域創生先行型交付金充当事業】  
市内で創業する者に対して、創業に係る経費の一部を補助することで、資金面から創業を支援します。繰越明許費の設定をあわせて行います。
- 財政管理事業 1,000 千円  
母子保健事業のために寄附いただいた100万円を、ふるさと基金へ積み立てます。
- 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業 100,000 千円  
溶融炉の修繕のために炉の運転を停止する期間中の一般廃棄物を、民間事業者へ処理委託する費用の補正を行います。